



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中はご利用者・ご家族の皆様、並びに関係者の皆様には格別のご支援とご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

2025年を振り返りますと、ご利用者・ご家族の皆様との出会いはもちろんのこと、介護関係者の皆様、地域や学校関係者の皆様など、ひばり苑として、たくさんのご縁や繋がりが感じられた1年となりました。介護老人保健施設の基本的な役割でもあり、ひばり苑が目指している“地域に根ざした施設”へ歩みは、この1年でまた一歩前進し、少しだけ成長ができたのではないかと感じているところですが、これもひとえにひばり苑を支えてくださっている皆様のおかげと心より感謝しております。

そして、2026年の今年。干支では午年を迎えます。「午」はエネルギー・行動力・前進を象徴する干支であり、物事が活発に動き、スピード感をもって前に進む年といわれています。国が決定する公定価格で運営する介護施設は、物価高等で今まさに経営危機に直面しており、大変厳しい状況ではございますが、2026年は国の方針により、春夏以降に介護報酬等の臨時改定が予定されており、利用者の皆様にとっても利用負担額が変わるなど変革の年となることが予想されています。まだ改定に向けた詳細をお伝えできる段階ではありませんが、国の情報が整理でき次第、ご利用者・ご家族の皆様にご丁寧な説明ができるよう準備を進めるとともに、午年ならではの“前進する力”をしっかりと活かし、利用者の皆様にとっても、働く職員にとっても、より良い運営ができるよう努めていきたいと考えております。本年も「あなたにやすらぎを～心のかよう介護サービス～」の言葉を胸に、ご利用者の皆様の想いに寄り添い、あたたかい介護サービスを提供して参ります。2026年がご利用者・ご家族の皆様、並びにひばり苑にご縁のある全ての皆様にとって健康で幸せいっぱい的一年となりますことを心より願っております。本年も宜しくお願い申し上げます。

令和8年1月 施設長・赤池由希子